

IV-資金

205 銀行口座の入出金を仕訳計上する場合に想定されるリスクとして、最も適切でないものは次のうちどれか。

- a) 取引銀行の担当者名を誤る。
- b) 入出金の仕訳計上日を誤る。
- c) 預金口座の勘定科目を誤る。
- d) 入出金の仕訳計上金額を誤る。

206 会計上の「現金」に該当するもので次のうちどれか。

- a) 収入印紙
- b) 自己振出小切手
- c) 先日付小切手
- d) 他人振出小切手

207 ファームバンキングサービスに関する説明として、該当しないものはどれか。

- a) 利用に際し、通信回線の設置が必要である
- b) 法人税の確定申告を行うことができる
- c) 振込手数料が通常の振込よりも安いことが多い
- d) 残高照会や入出金照会が随時利用できる

19 現金出納管理 19.1 銀行振込入金 正解：a
取引銀行の担当者名は入出金仕訳の計上に影響するものではない。一方で、選択肢 (b) , (c) , (d) については、本問の「入出金取引」にかかわらず、一般的な会計仕訳の適正な計上に影響をきたすものでもあり、適切である。したがって、もっとも適切でないものは (a) となる。

19 現金出納管理 19.1 銀行振込入金 正解：d
会計上の現金とは、通常の経営活動に使用しうる手持現金を指し、支払手段のみならず物財あるいは役務との交換手段として利用される。会計上、現金として取り扱われるものは、通貨以外に通貨の代用物としての小切手、送金為替手形、一覽払為替手形、郵便為替証書などの証券、又は期限の到来した公社債の利札、配当金領収証などいつでも通貨と交換可能なものを含む。
一方、現金と紛らわしいものとしては以下の様なものがあげられる。
・郵便切手／収入印紙
・自己振出小切手
・先日付小切手
・不渡小切手
したがって、正解は (d) となる。

19 現金出納管理 19.1 銀行振込入金 正解：b
ファームバンキングとは企業のコンピューターや端末機と銀行のコンピューターをデータ通信回線で接続し、各種銀行取引をオンラインで行うシステムをいう。振込手数料が窓口振込の場合よりも安い事が多い。一般的には、預金残高照会、入出金照会、口座振込・振替などの基本的な手続に加え、複数銀行への総合振込、給与振込、外国為替送金などの機能を利用することができる。
法人税の確定申告はファームバンキングより行うことはできないので、正解は (b) となる。